

津軽燈LAB・monova主催
津軽塗のお箸ワークショップを開催！
2023年4月22日（土）・23日（日）

青森県の伝統的工芸品「津軽塗」を施したユニークな商品を展開している
津軽燈LABの代表、高橋武敏氏による2日間のワークショップです

大好評の津軽塗体験、第2弾！

1月に大好評をいただいた津軽塗のコースター作り。
津軽塗の第2弾として、今回はお箸のワークショップを行います。

津軽塗の工程は数多く、延べ48工程にも及びます。そのうち、津軽塗の独特の模様を作り出す「荒研ぎ」という工程を体験していただきます。

紙ヤスリを使って、用意されたお箸を水研ぎしていきます。お子様も楽しく作業ができるため、親子でのご参加もおおすすめです。作業が終わりましたら、青森にて津軽塗の職人の手による「艶つけ」という作業に移行します。完成したお箸は、参加された皆様の元へお届けいたします。

体験を通して、モノづくりの背景や文化・歴史などを学んでいただきながら、「ものを大切に作る心」も一緒に育てていけたらと思います。皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



【津軽塗のお箸(イメージ)】



津軽塗のお箸ワークショップ

<開催日時>

日 時：2023/4/22(土) 11:00～18:00 (受付終了17時)
2023/4/23(日) 11:00～18:00 (受付終了17時)

場 所：monova (東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階)

定 員：1枠(1時間)につき最大4名様

※1日20名様、2日間合計で40名様までとなります。

参加費：お箸1膳 3,000円

※材料費・職人による仕上・配送料・消費税込の金額です。

所要時間：約30分

主 催：津軽燈LAB・monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日及び希望時間を明記の上、メールにてお申込みください。

monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

※メールの場合、件名に「ワークショップ申込み」とお入れください。

【津軽燈LAB】津軽燈LABは青森県弘前市に位置し、津軽の伝統工芸「津軽塗」・「こぎん刺し」・「あけび蔓細工」等、照明器具や小物に取り入れ、新感覚のデザイン・モノづくりを提案しています。代表の高橋武敏氏は、ティディベア作家としても活動しており、2017年ティディベアコンベンションで銅賞<カテゴリーD>を受賞しています。

■ <https://tsugaru-akarilab.jimdofree.com>

VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS 主催

大好評スライド式キーケース “smile key case” 展示販売会開催！

2023年1月28日（土）～ 2023年3月14日（火）



バリエーションは全部で19。monova限定仕様も登場！

香川県にて革製品の企画デザイン・製造・販売を行う「VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS」。「Makuake」先行予約では10色展開も好評を博したキーケース「smile key case」の一般販売が始まりました。たくさんの方に触れていただきたく、monova新宿ショールームにて展示販売会を開催いたします。

2015年から販売している「sliding keys」。鍵を出す時も、収納する時も、ファスナーをスライドするだけという手軽さが人気のキーケースです。バッグの中に入れていた小物やバッグそのものを傷つけることがないため、安心感からギフトとしても多く選ばれています。

この「sliding keys」を小型化し、上質な素材へとアップグレードしたものが、最新作の「smile key case」。イタリアンシュリンクレザーの色艶の美しさとしなやかな手触りが魅力です。スマイルの顔立ちも変わり、よりかわいらしくなって、持つ人を自然と笑顔にしてくれます。

通常はイタリアンシュリンクレザー仕様での6色展開です。今回は「Makuake」でご紹介した10色展開に加えて、スクエアメッシュレザー（画像下）、イタリアンオイルレザー、見る角度によって色合いが変化する独創的なレザーなど、限定仕様も続々と登場します。イタリアンオイルレザー仕様は、大好評のコンパクト長財布「Loneo」とのコーディネートも楽しめます。

数ある中から自分好みのものを選ぶ楽しさ、使い勝手の良さも感じただけです。この機会をどうぞお見逃しなく。



smile key case イタリアンシュリンクレザー仕様（画像中央）

価格： ¥11,000（税込）

素材： 外装/イタリアンシュリンク（牛革）
内装/ゴート革（山羊革）カラー： black / blue / light blue / rouge / pink
orange / yellow / camel / taupe / choco

サイズ： W70×H123×D15mm 重さ48g

付属品：スマイルリング×1、二重リング・小×4
平リング×1（背面）VINTAGE
REVIVAL
PRODUC
TIONS

smile key case gold mesh

スライド式キーケース“smile key case”展示販売会

<開催概要>

会 期：2023年1月28日（土）～ 2023年3月14日（火）

10:30 - 18:30（最終日は15:00終了） / 水曜日休

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 5階 monova

主 催：VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS

【VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS】2008年、デザイン・プロデュースを担当する兄が、製造を担当する弟と共に設立。社名は、設立当初ヴィンテージジーンズやパッチ素材を小物として“リバイバル”していたことに由来しています。元船舶設計士である兄がCADで設計し、幾度となくプロトタイプを製作し、辿り着いた製品群。使いやすさを優先したプロダクトは、新たな機能と独特のフォルムを成形しています。

■ <https://www.vrp-jp.com/about/>

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：赤澤

tel：03-6279-0688（10：30-18：30 水曜日休） / mail：info@monova-web.jp / WEB：<https://www.monova-web.jp>

有限会社桂雛・monova 主催

モダンと伝統が融合した雛人形「桂雛」^{かつらびな}展示会を開催！

2022年11月17日（木）～2023年2月28日（火）※好評につき28日まで延長

本展示会のためにmonovaがフルオーダーしたヨーロッパのファブリックを用いた雛人形の他、桂雛の代表でもある雛人形作家・小佐畑孝雄氏による雛人形をご覧くださいませ

 TAKAO KOSAHATA


現代のインテリアに馴染むモダンな雛人形

1926年(昭和元年)に創業した桂雛(かつらびな)は、三代目の雛人形作家、小佐畑孝雄(こさはた たかお)氏が雛人形の製作を手掛けています。桂雛では200以上のパーツを組み合わせながら一貫して手作りでっており、その製造法や技法が高く評価され、茨城県郷土工芸品に指定されました。伝統を守りながら、モダンなインテリアとも調和するアートとしての雛人形を確立し、現在に至っています。

この度、初の試みとして、小佐畑孝雄氏とmonovaとのコラボレーションによるオーダー雛人形を製作。展示会にて発表いたします。衣装のメインにはヨーロッパのファブリックブランドによる上質な生地をあしらい、モダンでシックな佇まいの雛人形になりました。

そして展示会では、小佐畑孝雄氏による雛人形を数点ご覧いただけます。初節句等のお祝いにはもちろん、大人も楽しめるインテリアアートとしての雛人形を是非、御覧ください。

期間中は、事前予約制にて衣装等セミオーダーのご相談も承ります。また、「既製品をもう少し明るい雰囲気にしてほしい」「袴を好みの色に染めたい」といったご要望にも可能な限りお応えいたします。

【展示内容】

桂雛 雛人形各種

願いが込められた吉祥文様の西陣織・結城紬等の作品をご覧くださいませ。展示品にない作品もお取り寄せ・ご注文が可能です。※納期:約2週間

Kasane Frame ¥27,500(税込)～

雛人形と同じ素材・手法で作られているため、小佐畑氏が手掛ける桂雛の世界観を絵画のように楽しめます。20種類を超える貴重な生地と、西陣織で表現した美しいグラデーション「襲ねの色目」を自由に組み合わせることでご注文いただけます。※納期:約2週間

サイズ: (small) W233×H283×D18mm / (medium) W233×H433×D18mm

【有限会社桂雛 概要】

茨城県の伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目の小佐畑孝雄氏が、初代から続く伝統工法を守りながら「結城紬」や「西ノ内和紙」といった地元産品を積極的に活用し、手作りで製作をしています。

■ <http://www.katsurabina.jp/>

モダンと伝統が織りなす桂雛の雛人形展

<開催概要>

会 期：2022年11月17日(木)～2023年2月28日(火)

※好評につき会期を28日まで延長しています

10:30 - 18:30 (最終日は15:00終了) / 水曜定休

会 場：monova (東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階)

主 催：有限会社桂雛・monova

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：赤澤

tel : 03-6279-0688 (10 : 30-18 : 30 水曜定休) / mail : info@monova-web.jp / WEB : <https://www.monova-web.jp>